



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 ハリマ共和物産株式会社
 コード番号 7444 URL <https://www.harimakb.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役マネジメントサポート本部長 (氏名) 三輪 正俊
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

TEL 079-253-5217
 2020年6月29日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	51,829	7.5	1,591	△1.1	1,757	1.1	1,196	△0.2
2019年3月期	48,230	2.7	1,609	△10.7	1,737	△10.5	1,198	△10.9

(注) 包括利益 2020年3月期 1,056百万円 (6.6%) 2019年3月期 991百万円 (△26.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	222.67	—	6.7	6.9	3.1
2019年3月期	223.12	—	7.0	7.0	3.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 12百万円 2019年3月期 △4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	26,459	18,341	69.3	3,410.62
2019年3月期	24,817	17,489	70.4	3,252.92

(参考) 自己資本 2020年3月期 18,329百万円 2019年3月期 17,482百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,888	△1,115	△679	2,447
2019年3月期	1,386	△285	△256	2,353

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	38.00	38.00	204	17.0	1.2
2020年3月期	—	0.00	—	38.00	38.00	204	17.1	1.1
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想は未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	5,441,568株	2019年3月期	5,441,568株
2020年3月期	67,303株	2019年3月期	67,269株
2020年3月期	5,374,293株	2019年3月期	5,373,607株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 役員の変動	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦や中国の景気後退などによる景気の下振れ懸念がある中でも雇用や所得の拡大は継続し、緩やかながら回復基調を維持していたものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受けて経済活動が急激に縮小し、今なお先の見えない状況となっております。

一方で当流通業界におきましては、人件費や物流コストの上昇を背景に企業の収益環境が悪化する中で、業種・業態を越えた企業間の競争も激しく、厳しい環境が継続しております。また昨年10月の消費税増税による消費マインドへの影響も引き続き懸念されることから、先行きは楽観できない状況となっております。

こうした状況下において、当社グループは卸売業として保有する商流・物流・商品開発・情報・金融等の機能のさらなる充実を図り、時代とともに変化する卸売業への要請に応えるべく、全社一丸となって取り組んでまいりました。中でも商流・物流のネットワーク構築を優先課題として、取引先の要望にスピーディに対応できる体制を整えるとともに、商流・物流一体となった総合的な流通サービスの提案を推し進めてまいりました。

上記の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高は主要顧客への販売が堅調であったことから51,829百万円(前年同期比7.5%増)となりました。利益面は、運送費や人件費などの経費の増加があったものの、売上高増加に伴う売上総利益の拡大が寄与して、営業利益は1,591百万円(前年同期比1.1%減)、経常利益は1,757百万円(前年同期比1.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,196百万円(前年同期比0.2%減)と、前年同期比でほぼ横ばいとなりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は14,650百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,144百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が494百万円、商品が436百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は11,809百万円となり、前連結会計年度末に比べ498百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が190百万円減少した一方で、機械装置及び運搬具(純額)が448百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は26,459百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,642百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は7,064百万円となり、前連結会計年度末に比べ785百万円増加いたしました。これは主に短期借入金410百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1,227百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,054百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は8,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ790百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は18,341百万円となり、前連結会計年度末に比べ852百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益1,196百万円及び剰余金の配当204百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は69.3%(前連結会計年度末は70.4%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ93百万円増加し、2,447百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,888百万円（前年同期比36.2%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,757百万円、減価償却費572百万円、売上債権の増加額625百万円、仕入債務の増加額1,227百万円及び法人税等の支払額608百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,115百万円（前年同期比290.1%増）となりました。これは主に、保険積立金の解約による収入71百万円がありました。有形固定資産の取得による支出902百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、679百万円（前年同期比164.6%増）となりました。これは主に、短期借入金の純減少による支出410百万円、配当金の支払額206百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	63.0	65.2	68.1	70.4	69.3
時価ベースの 自己資本比率 (%)	24.2	49.2	51.7	36.5	27.1
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	2.7	0.6	2.9	0.6	0.2
インタレスト・カバレッジ・ レシオ (倍)	91.3	275.6	62.9	399.8	1,537.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の国内経済の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により生産や消費の先行きが不透明な状況が継続すると思われ。国内消費においても、昨年10月の消費税増税による消費マインドの冷え込みに加えて、今般の新型コロナウイルス感染症拡大を受けての生活防衛意識の高まりもあり、楽観できない状況となっております。その中で当流通業界においては、依然として続く人件費の上昇や物流費の高騰に加え、インターネット通販を含む小売業間の競争も激しさを増しており、当社を取り巻く経営環境は厳しい状態が続くと予想されます。

翌連結会計年度（2021年3月期）の連結業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,514,507	2,608,444
受取手形及び売掛金	7,752,478	8,246,670
電子記録債権	906,875	1,038,649
商品	1,725,221	2,162,005
その他	607,224	594,664
貸倒引当金	△9	△0
流動資産合計	13,506,298	14,650,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,198,000	6,293,881
減価償却累計額	△3,301,422	△3,491,136
建物及び構築物 (純額)	2,896,578	2,802,745
機械装置及び運搬具	3,120,457	3,854,390
減価償却累計額	△1,941,586	△2,226,736
機械装置及び運搬具 (純額)	1,178,870	1,627,653
工具、器具及び備品	432,942	470,442
減価償却累計額	△324,120	△306,172
工具、器具及び備品 (純額)	108,821	164,270
土地	4,304,789	4,304,789
建設仮勘定	15,670	—
有形固定資産合計	8,504,729	8,899,459
無形固定資産		
ソフトウェア	90,071	88,945
その他	16,974	15,193
無形固定資産合計	107,046	104,138
投資その他の資産		
投資有価証券	1,607,329	1,417,107
長期貸付金	2,921	2,355
繰延税金資産	167,048	237,156
その他	935,816	1,162,375
貸倒引当金	△13,450	△13,150
投資その他の資産合計	2,699,666	2,805,845
固定資産合計	11,311,442	11,809,443
資産合計	24,817,740	26,459,878

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,764,417	4,992,345
短期借入金	790,000	380,000
1年内返済予定の長期借入金	62,500	—
未払法人税等	325,911	270,892
賞与引当金	53,828	78,639
その他	1,281,558	1,342,177
流動負債合計	6,278,216	7,064,055
固定負債		
繰延税金負債	12,786	—
再評価に係る繰延税金負債	225,761	225,761
役員退職慰労引当金	305,830	327,976
退職給付に係る負債	443,738	432,684
その他	62,023	67,995
固定負債合計	1,050,139	1,054,418
負債合計	7,328,356	8,118,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,530	719,530
資本剰余金	750,988	750,988
利益剰余金	15,869,643	16,862,102
自己株式	△57,982	△58,043
株主資本合計	17,282,179	18,274,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262,654	117,663
土地再評価差額金	△62,642	△62,642
その他の包括利益累計額合計	200,012	55,020
非支配株主持分	7,192	11,806
純資産合計	17,489,384	18,341,404
負債純資産合計	24,817,740	26,459,878

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	48,230,243	51,829,643
売上原価	42,259,766	45,443,566
売上総利益	5,970,476	6,386,077
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	962,029	1,108,570
役員報酬	136,401	139,722
給料及び手当	1,195,014	1,326,366
賞与	147,128	143,768
賞与引当金繰入額	46,790	65,964
退職給付費用	52,595	34,258
役員退職慰労引当金繰入額	16,490	29,044
福利厚生費	232,961	245,871
リース料	9,635	9,888
減価償却費	377,943	350,710
租税公課	106,748	106,616
その他	1,077,718	1,233,711
販売費及び一般管理費合計	4,361,457	4,794,493
営業利益	1,609,018	1,591,584
営業外収益		
受取利息及び配当金	43,902	44,196
業務受託手数料	38,292	37,242
保険解約返戻金	15,390	35,260
持分法による投資利益	—	12,401
その他	39,818	37,590
営業外収益合計	137,404	166,692
営業外費用		
支払利息	3,465	1,221
持分法による投資損失	4,719	—
その他	914	—
営業外費用合計	9,099	1,221
経常利益	1,737,323	1,757,055
特別利益		
有形固定資産売却益	1,499	—
受取保険金	143,452	—
特別利益合計	144,952	—
特別損失		
災害による損失	127,952	—
特別損失合計	127,952	—
税金等調整前当期純利益	1,754,323	1,757,055
法人税、住民税及び事業税	618,522	574,783
法人税等調整額	△65,861	△19,024
法人税等合計	552,660	555,758
当期純利益	1,201,662	1,201,296
非支配株主に帰属する当期純利益	2,689	4,613
親会社株主に帰属する当期純利益	1,198,973	1,196,682

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,201,662	1,201,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△210,335	△144,991
その他の包括利益合計	△210,335	△144,991
包括利益	991,327	1,056,304
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	988,638	1,051,690
非支配株主に係る包括利益	2,689	4,613

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	719,530	748,897	14,869,443	△59,677	16,278,193
当期変動額					
剰余金の配当			△198,773		△198,773
親会社株主に帰属する当期純利益			1,198,973		1,198,973
自己株式の取得				△113	△113
自己株式の処分		2,090		1,808	3,899
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,090	1,000,199	1,695	1,003,985
当期末残高	719,530	750,988	15,869,643	△57,982	17,282,179

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	472,990	△62,642	410,347	4,503	16,693,044
当期変動額					
剰余金の配当					△198,773
親会社株主に帰属する当期純利益					1,198,973
自己株式の取得					△113
自己株式の処分					3,899
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△210,335		△210,335	2,689	△207,646
当期変動額合計	△210,335	—	△210,335	2,689	796,339
当期末残高	262,654	△62,642	200,012	7,192	17,489,384

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	719,530	750,988	15,869,643	△57,982	17,282,179
当期変動額					
剰余金の配当			△204,223		△204,223
親会社株主に帰属する当期純利益			1,196,682		1,196,682
自己株式の取得				△60	△60
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	992,459	△60	992,398
当期末残高	719,530	750,988	16,862,102	△58,043	18,274,577

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	262,654	△62,642	200,012	7,192	17,489,384
当期変動額					
剰余金の配当					△204,223
親会社株主に帰属する当期純利益					1,196,682
自己株式の取得					△60
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△144,991		△144,991	4,613	△140,378
当期変動額合計	△144,991	—	△144,991	4,613	852,020
当期末残高	117,663	△62,642	55,020	11,806	18,341,404

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,754,323	1,757,055
減価償却費	558,267	572,662
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,509	△309
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,647	24,811
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	16,490	22,146
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	36,545	△11,053
受取利息及び受取配当金	△43,902	△44,196
支払利息	3,465	1,221
持分法による投資損益 (△は益)	4,719	△12,401
売上債権の増減額 (△は増加)	△165,252	△625,966
たな卸資産の増減額 (△は増加)	211,527	△436,783
仕入債務の増減額 (△は減少)	△617,490	1,227,928
前渡金の増減額 (△は増加)	△18,345	26,086
未収入金の増減額 (△は増加)	△54,307	△47,175
未払消費税等の増減額 (△は減少)	157,318	△124,022
未払金の増減額 (△は減少)	△17,638	101,504
その他	31,058	22,483
小計	1,865,915	2,453,990
利息及び配当金の受取額	53,966	44,196
利息の支払額	△3,468	△1,228
法人税等の支払額	△529,607	△608,147
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,386,806	1,888,811
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△160,560	△160,561
定期預金の払戻による収入	160,559	160,560
有形固定資産の取得による支出	△308,735	△902,274
有形固定資産の売却による収入	1,500	—
無形固定資産の取得による支出	△34,887	△37,909
投資有価証券の取得による支出	△6,107	△6,238
長期貸付けによる支出	△1,400	△287
貸付金の回収による収入	72,634	24,749
長期前払費用の取得による支出	—	△5,600
保険積立金の積立による支出	△39,899	△42,806
保険積立金の解約による収入	32,008	71,830
差入保証金の差入による支出	△1,519	△217,111
差入保証金の回収による収入	357	321
その他の収入	149	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△285,901	△1,115,328
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	17,560,000	9,430,000
短期借入金の返済による支出	△17,220,000	△9,840,000
長期借入金の返済による支出	△400,000	△62,500
自己株式の取得による支出	△113	△60
配当金の支払額	△196,745	△206,986
財務活動によるキャッシュ・フロー	△256,859	△679,547
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	844,045	93,935
現金及び現金同等物の期首残高	1,509,901	2,353,947
現金及び現金同等物の期末残高	2,353,947	2,447,882

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は「卸売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外に外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
㈱ドン・キホーテ	5,422,811
㈱スギ薬局	5,559,792

(注) 関連するセグメント名は、単一セグメントであるため記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外に外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
㈱ドン・キホーテ	5,986,097
㈱スギ薬局	5,859,646

(注) 関連するセグメント名は、単一セグメントであるため記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	3,252.92円	3,410.62円
1株当たり当期純利益	223.12円	222.67円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,198,973	1,196,682
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,198,973	1,196,682
期中平均株式数(株)	5,373,607	5,374,293

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	17,489,384	18,341,404
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	7,192	11,806
(うち非支配株主持分(千円))	(7,192)	(11,806)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,482,191	18,329,597
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,374,299	5,374,265

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任取締役候補

取締役 土屋 匡輝 (現 執行役員サードパーティ・ロジスティクス事業部
物流管理第2グループグループマネージャー)

③ 就任予定日

2020年6月26日